

但馬出石御城下絵図（78.3×110.0 cm） 紙本淡彩 江戸時代中期

出石の城下を描いた絵図です。

製作年月日は記入されていませんが、記入されている藩士や寺院の名前などから仙石家が出石に移封された宝永3（1706）年から翌年の間に作成された可能性があります。

城下の町割りや、外堀として利用された川の流れがよくわかります。

茶色が道筋、黄色の部分が町人の居住区、白が武士の居住区、薄茶色が寺院と神社です。

武家屋敷は、白色の顔料で塗りつぶし、藩士の名前を上書きしているものが多く見られることから、屋敷の割り当てに使用されたのかも知れません。

作成：豊岡市地域コミュニティ振興部文化振興課文化財室